



マン島  
Isle of Man



フランス領南方・南極地域  
French Southern and Antarctic Lands



グアドループ  
Guadeloupe



スバル  
Sval



ガ  
和国  
acedonia

莉安望・著  
Nozomi Kariyasu  
改訂2版 世界の  
国旗図鑑  
歴史とともに進化する国旗

偕成社



ジブラルタル  
Gibraltar



エスワティニ王国  
Kingdom of Eswatini



モーリタニ  
Islamic Rep



サンマルタン  
Saint Martin



セントヘレナ  
Saint Helena



サンピエール・ミクロン島  
Saint Pierre and Miquelon



# タジキスタン共和国

Republic of Tajikistan



## 国の成り立ち・国旗のいわれ

中央アジア南東部にある国。東部をパミール高原が占め、国土の大部分が山地からなる。住民は過半数がタジク人で、中央アジア5か国のなかで唯一のイラン系民族国家。1924年ウズベク・ソビエト社会主義共和国に属するタジク自治ソビエト社会主義共和国が成立。1929年にはソビエト連邦を構成する共和国となった。1991年同連邦の崩壊により、現国名で独立した。独立当初の国旗は、同連邦時代の旗から社会主義を象徴する鎌、ハンマー、赤い星を取りのぞいた3色旗だったが、翌年、同じ3色を用いて、中央の白地に黄色の紋章を加えた国旗が制定された。冠は国民を示し、7つの星は天国にあると伝えられる7つの果樹園を示している。赤は国家主権、白は主要産業の綿花、緑は農産物を表す。

- 首都: ドウシャンベ
- 面積: 14万4,000km<sup>2</sup>
- 人口: 892万人
- 比率: 1 : 2
- 制定年: 1992年
- 言語: タジク語、ロシア語
- 通貨: タジキスタン・ソモニ
- 略号: TJK IOC/IPC

1991年—1992年  
タジキスタン共和国国旗  
比率1 : 2



# 中華人民共和国

People's Republic of China



## 国の成り立ち・国旗のいわれ

アジア大陸の東部を占め、広大な面積をもつ国。黄河流域からおこった繁栄の歴史は4,000年におよび、日本にも多くの文化的影響をあたえた。住民の大部分が漢民族。1912年、辛亥革命によって数千年にわたる専制君主の体制がくずれ、共和制の中華民国が成立し、5色旗を国旗とした。日中戦争後には、蒋介石が率いる国民党と毛沢東が率いる中国共産党の間に争いがおこり、敗れた国民党が台湾に移ったことで、1949年に中華人民共和国が成立した。新国旗は公募により選ばれた作品で、「五星紅旗」とよばれる。赤は革命を象徴し、黄色は光明を示す。カントンに配された5つの星のうち大きな星は中国共産党を、小さな4つの星は中国人民の団結を表している。

- 首都: ペキン(北京)
- 面積: 959万7,000km<sup>2</sup>
- 人口: 14億952万人
- 比率: 2 : 3
- 制定年: 1949年
- 言語: 漢語(中国語)
- 通貨: 人民元
- 略号: CHN IOC/IPC

1912年—1915年  
中華民国国旗 比率2 : 3





# オーランド諸島

Aland Islands



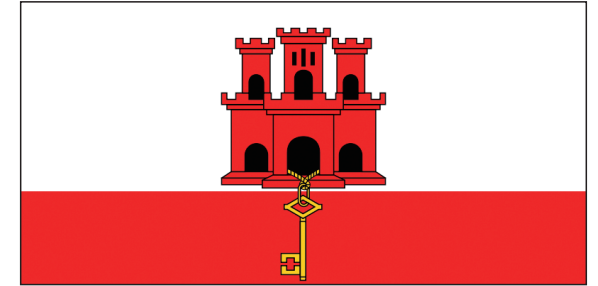
政庁所在地: マリエハムン  
 面積: 1,527km<sup>2</sup> 人口: 2万9,000人  
 比率: 17 : 26 制定年: 1954年  
 言語: スウェーデン語  
 通貨: ユーロ

## 地域の成り立ち・域旗のいわれ

フィンランド南西部、ボスニア湾入り口に位置する約6,500の小島よりなる諸島。フィンランド語の名称はアハバナンマー。長年スウェーデンとの間で領有権が争われているが、1921年以降フィンランド領。スカンジナビア十字旗の赤・青・黄の3色は、青地に黄色いトナカイのオーランド紋章と赤地に黄色いライオンのフィンランド紋章からとりいられている。

# ジブラルタル

Gibraltar



政庁所在地: ジブラルタル  
 面積: 6.5km<sup>2</sup> 人口: 29,461人  
 比率: 1 : 2 制定年: 1982年  
 言語: 英語、スペイン語  
 通貨: ジブラルタル・ポンド

## 地域の成り立ち・域旗のいわれ

イベリア半島南端にある小半島で、イギリスの直轄植民地。半島の大部分は、「ジブラルタルの岩」とよばれる石灰岩からなる岩山である。1713年のユトレヒト条約以来、イギリスの要塞都市・軍港となっている。金色の鍵はジブラルタルが地中海への出口であることを表し、赤い3つの塔をもつ城は、この地が戦略上の重要な拠点であることを示している。

# ガーンジー島

Guernsey



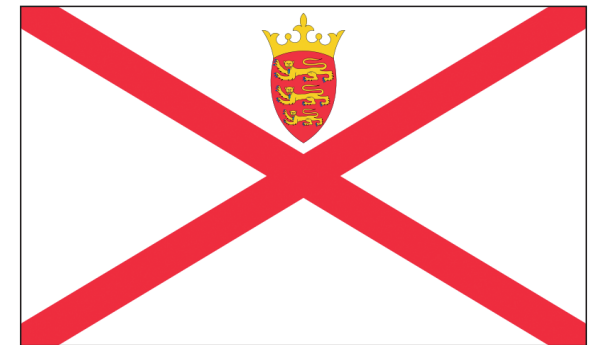
政庁所在地: セントピーターポート  
 面積: 78km<sup>2</sup> 人口: 6万7,000人  
 比率: 2 : 3 制定年: 1985年  
 言語: 英語、フランス語  
 通貨: ガーンジー・ポンド

## 地域の成り立ち・域旗のいわれ

イギリス海峡の南部、ノルマンディー半島の西部沖合いに連なるイギリス領チャンネル諸島第2の島。乳牛のガーンジー種の飼育で知られる。域旗の白地に配した赤い聖ジョージ十字はイングランドとの絆を表す。また、金色十字は、11世紀のノルマンディー公征服王ウィリアムが使った旗に見られ、ノルマンディー公国との絆を表している。

# ジャージー島

Jersey



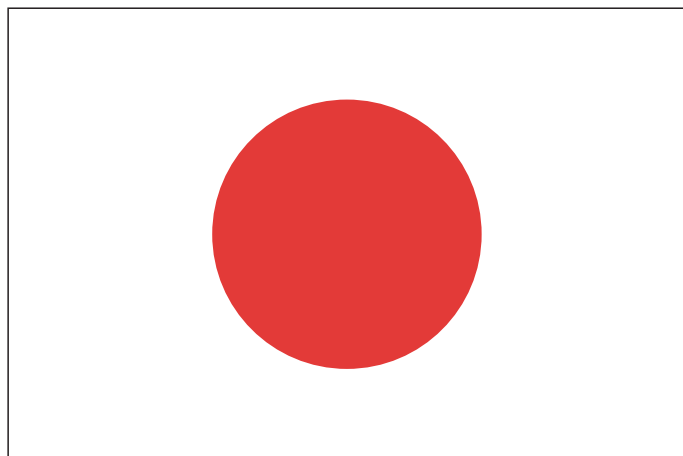
政庁所在地: サンテリエ  
 面積: 116km<sup>2</sup> 人口: 99,602人  
 比率: 3 : 5 制定年: 1981年  
 言語: 英語、ポルトガル語  
 通貨: ジャージー・ポンド

## 地域の成り立ち・域旗のいわれ

ヨーロッパ北西部、イギリス海峡南部に位置するチャンネル諸島のなかで最大の島。イギリス王室の直轄地。乳牛ジャージー種の原産地であり、観光・保養地としても有名。ジャージー島の旗は、1279年にエドワード1世から与えられた3頭の金色のライオンを描いた赤い盾を配し、白地に赤い聖アンドリュース十字を配したものである。

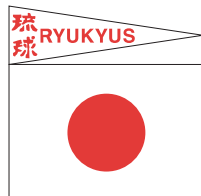
# 日本国

Japan



- 首都: 東京
- 面積: 37万8,000km<sup>2</sup>
- 人口: 1億2,748万人
- 比率: 2 : 3
- 制定年: 1999年
- 言語: 日本語
- 通貨: 円
- 略号: JPN IOC/IPC

1967年—1972年  
 米国防務省琉球民船旗  
 比率7 : 10



## 国の成り立ち・国旗のいわれ

日本の国旗は「日章旗」または「日の丸」とよばれ、太陽をかたどった旗である。起源については諸説あるが、鎌倉時代中期の、赤地に金色の丸を配した扇が原型といわれている。戦国時代には武将の掲げる旗印として、江戸時代に入ると、朱印船や廻船にも日の丸の旗が掲げられるようになった。そして1854年、ペリー来航がきっかけとなって日米和親条約が締結されたとき、日本の総船印に定められ、はじめて国を代表する旗として使用された。1999年の「国旗及び国歌に関する法律」によって、公式に日の丸が国旗として制定され、日章の位置、縦横の規格なども、このとき決まった。赤・白の2色は日本古来の伝統の色で、赤は情熱や忠誠心、白は純粋さ、正直さを表している。

# ネパール連邦民主共和国

Federal Democratic Republic of Nepal

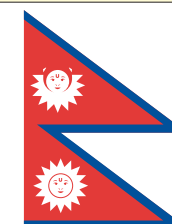


## 国の成り立ち・国旗のいわれ

ヒマラヤ山脈中央部の南麓を占める共和国。中央アジアと南アジアを結ぶ要地にあつて、中世には商業・文化の中心地として発展した。南部のルンビニ地方は釈迦誕生の地といわれ、国内には寺院が多い。国旗は、赤地に青の縁どりのある、三角形を上下にならべた、世界でもめずらしい形をしている。だが、この形の旗は、じつはインド亜大陸の各地では昔からよく使われていて、この国では19世紀のはじめから国旗として使用されていた。太陽と月はヒンズー教国ネパールのシンボルで、装飾美術品にも多く見られ、国家の繁栄を示している。2つの三角形はヒマラヤ山脈を、青は平和と調和を、赤は勇気を表す。2008年5月、240年近くつづいた王制が廃止され、連邦民主共和制に移行、ネパール王国から現国名に改称された。

- 首都: カトマンズ
- 面積: 14万7,000km<sup>2</sup>
- 人口: 2,931万人
- 比率: 11 : 9
- 制定年: 1962年
- 言語: ネパール語
- 通貨: ネパール・ルピー
- 略号: NEP IOC/IPC

1939年—1962年  
 ネパール王国国旗 比率4 : 3





## 日本の旗の形状変遷

日本では、古来朝儀や、宗教上の齋会に旗が用いられてきたが、最も必要とされたのは軍事用で、武士が台頭して以来、敵味方の識別、所在の標識、士気の鼓舞のために旗が用いられてきた。源氏の白旗、平氏の赤旗はこの時代の代表的な旗であるが、このように細長い旗布の上部に棒をそえ、その一端をひもで旗竿上部に結んだ旗を「流れ旗」とよぶ。また、旗布が長方形で長いことから「長旗」ともいわれる。白は清浄無垢な色、赤は魔除けの色と解釈される。

(狩野吉信・作 / 神戸市立博物館所蔵「源平合戦図屏風(一の谷・屋島合戦図)」下右より Photo : Kobe City Museum / DNPpart.com)

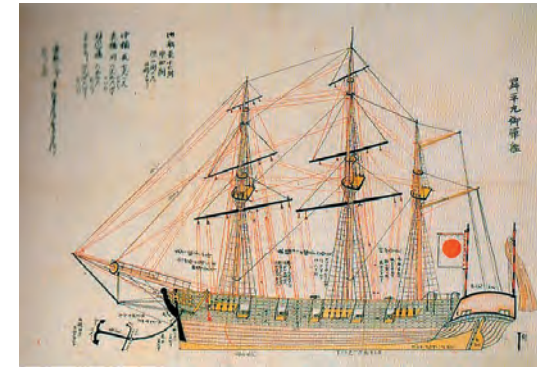


戦国時代に入ると戦闘方式が集団戦となり、味方の軍団と個人を特定するために旗がさらに重要になった。デザインも派手になり、サイズも大型化していく。旗のデザインがよく見えるように、長方形の布旗に乳輪を付けて旗竿に通す旗を「乳付旗」とよぶ。

(関ヶ原町歴史民俗資料館所蔵「関ヶ原合戦図屏風」より)

徳川家康が天下を治め、江戸時代に入ると合戦もなくなり、大きな旗の存在意義がうすれていく。旗も「四方旗」とよばれる正方形旗や、それより少し縦長な「四半旗」が多くなる。

(会津若松市所蔵「蛤御門合戦図六尺六曲一隻屏風」より)



1854年、アメリカと日米和親条約を結ぶと、外国船と区別する標識が必要となり、日本総船印を制定することになった。およそ200年にわたって、米などを運ぶ幕府御用船には、幕府を示す旗として日の丸が用いられてきたことから、当初、日本総船印には、徳川家の先祖・新田家の印である白地中黒の旗を採用する

という案が出されていた。しかし、日の丸は歴史も長く、日本全体を表すのにふさわしい旗であるという意見が通って、最終的には、日の丸が総船印に選ばれることになった。

(松平文庫(福井県立図書館保管) / 「昇平丸御軍艦」旗の形状はやや縦長の四半旗である)



1859年には幕府は諸外国の旗にならって、縦長の四半旗から横長の旗に変えて、日の丸を「御国総標」にするという触れ書きを出し、このときから、横長の日の丸が事実上「国旗」として用いられるようになった。

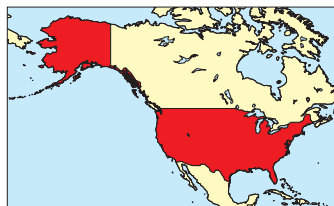
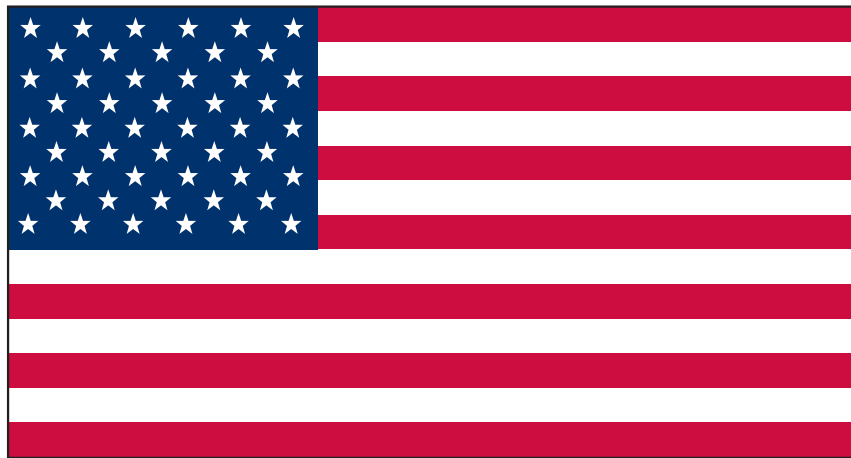
(船の科学館所蔵 / 明治初期の蒸気船「涉湖丸」の図)

1870年には、縦横比率7:10の商船用旗と2:3の軍艦用旗の2つの規格を用いた日の丸に関する布告が出され、以来どちらを正式とするか議論されてきたが、1999年8月13日に施行された「国旗及び国歌に関する法律」第127号で、

2:3の日の丸が正式に国旗と制定された。この法律では、日章の位置について、直径が旗の縦の5分の3の長さ、日章の中心は旗の中心とし、色については、地は白色、日章は紅色と定められている。

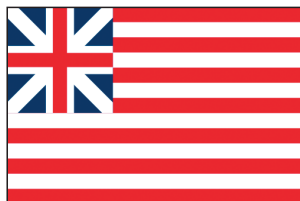
# アメリカ合衆国

United States of America



- 首都: ワシントンD.C.
- 面積: 983万4,000km<sup>2</sup>
- 人口: 3億2,446万人
- 比率: 10 : 19
- 制定年: 1960年
- 言語: 英語
- 通貨: ドル
- 略号: USA IOC/IPC

1776年—1777年  
アメリカ合衆国国旗 比率2 : 3



## 国の成り立ち・国旗のいわれ

北アメリカ大陸の広大な中央部とアラスカ、ハワイの2州からなる国。「星条旗」として知られるこの国旗は、1776年7月にイギリスから独立したのを機に、ユニオン・フラッグのついた最初の国旗(左下)に代わって、翌年制定された。このときの旗は独立当初の13州を記念し、左上のカントンに星を13個、赤・白の縞を13本つけたものだったが、星と縞は州の数がふえるごとに加えられたため、1795年には15星15条となった。1818年国旗に関する新しい法律が制定され、赤・白の縞は13本のまま固定されることになった。1959年ハワイ州が合衆国に加わって50州となったため、1960年7月、星の数は50個となった。青は正義、赤は勇気、白は純粋さを表している。

# アンティグア・バーブーダ

Antigua and Barbuda



## 国の成り立ち・国旗のいわれ

カリブ海東部、南北に多数の小島が連なる小アンティル諸島のうち北方のリーワード諸島にあり、アンティグア、バーブーダ、レドンダ(無人島)の3島からなる国。1493年コロンブスが到来、その後アンティグア島はスペインやフランスの支配をへて、1667年にイギリスの植民地となった。1860年アンティグア島とバーブーダ島は統合され、1958年独立をめざして結成された西インド諸島連邦に加盟、1967年自治領となり、1981年にはイギリス連邦の一員として独立した。この国旗は公募により選ばれたデザインを採用して、1967年に制定された。黒は住民の大部分を占めるアフリカ系黒人、青はカリブ海、白は砂浜、黄色は太陽、赤は国民の活力を示し、V字の形は勝利を表している。

- 首都: セントジョンズ
- 面積: 443km<sup>2</sup>
- 人口: 10万人
- 比率: 2 : 3
- 制定年: 1967年
- 言語: 英語、アンティグア・クレオール語
- 通貨: 東カリブ・ドル
- 略号: ANT IOC/IPC

1956年—1967年  
イギリス領アンティグア・バーブーダ域旗 比率1 : 2

